

Yamanashi Hasshin

ヤマナシハッシン

Vol 52

2021 October

Take Free



山梨県倫理法人会広報誌「そうせいの友」ヤマナシハッシン Vol.52 2021年10月14日発行

ヤマナシハッシン Yamanashi Hasshin Renewal

令和3年9月10日、山梨県倫理法人会の「令和4年度はじめ式」が昭和町のアピオ甲府にて行われました。コロナ禍のため参加人数を絞った中での開催となりましたが、法人局からは内田文雄地球倫理推進本部長、宮内秀樹関東甲信越方面方面長、山下幸平関東甲信越方面副方面長、前川寛嗣関東甲信越方面研究員が参加、また県役員、単会三役ほか約60名が参加して行われました。

令和4年度の普及重点項目として「単会の活性化」「組織の拡充」が二期目となる梶原幸子県会長から掲げられ、その後各単会会長による力強い決意発表へと続きました。

「期末目標700社、達成に向けて頑張ろう」の三唱で締めくくった令和4年度はじめ式。全員の力を結集し、新たな目標の達成に向け「明朗・愛和・喜働」で活動して参りましょう。

また、本誌「ヤマナシハッシン」をリニューアルしました。より楽しい紙面づくりを目指して参りますので、今後の展開にご期待ください。



山梨県倫理法人会では、紙ごみのリサイクル100%を目指しています。読後はミックスペーパーとして出して頂けたら嬉しいです。

各単会経営者モーニングセミナー会場案内

AM6:00~AM7:00

 <p>つる 倫理法人会 会場／都留市商工会館 都留市上合3-638</p> <p>お問合せ Tel.0554-43-0322 (株) OMT 内 齊藤</p>	 <p>身延・富士川 準倫理法人会 会場／身延町飯堂 南巨摩郡身延町 飯堂2-280</p> <p>お問合せ Tel.055-280-3388 木の国サイト情報館内 合同事務局</p>	 <p>南アルプス市 倫理法人会 会場／木の国サイト 情報館 南アルプス市 上合諏訪8501</p> <p>お問合せ Tel.055-280-3388 木の国サイト情報館内 合同事務局</p>	 <p>甲斐市 倫理法人会 会場／木の国サイト 情報館 南アルプス市 上合諏訪8501</p> <p>お問合せ Tel.055-252-3473 (有) 酒井プリント社内 酒井</p>	 <p>甲府中央 倫理法人会 会場／甲府 商工会議所 甲府市相生2-217</p> <p>お問合せ Tel.055-228-1424 カフェブラウンシュガー内 太田</p>	 <p>富士市 倫理法人会 会場／富士市 商工会議所 甲府市相生2-217</p> <p>お問合せ Tel.090-3098-4853 天野はじめ事務所 天野</p>	 <p>富士吉田市 倫理法人会 会場／富士山 ステーションホテル 富士吉田市松山2-712</p> <p>お問合せ Tel.0555-30-0557 ワタナベ会計事務所 渡邊</p>	 <p>甲府南 倫理法人会 会場／木の国サイト 情報館 南アルプス市 上合諏訪8501</p> <p>お問合せ Tel.055-280-3388 木の国サイト情報館内 合同事務局</p>	 <p>甲府市 倫理法人会 会場／甲府 商工会議所 甲府市相生2-217</p> <p>お問合せ Tel.0551-42-2346 (株) ビー・エス・ワイ 小泉</p>	 <p>富士山 倫理法人会 会場／富士山 ステーションホテル 富士吉田市松山2-712</p> <p>お問合せ Tel.0555-30-0557 ワタナベ会計事務所 渡邊</p>	 <p>富士山 倫理法人会 会場／富士山 ステーションホテル 富士吉田市松山2-712</p> <p>お問合せ Tel.0555-30-0557 ワタナベ会計事務所 渡邊</p>	 <p>富士山 倫理法人会 会場／富士山 ステーションホテル 富士吉田市松山2-712</p> <p>お問合せ Tel.0555-30-0557 ワタナベ会計事務所 渡邊</p>
---	---	---	---	---	--	---	---	---	---	---	---

コロナウイルス感染症の影響で会場が変更になる可能性があります。お問合せください

【会長ご挨拶】 人の成長が組織の成長。 未来に続く組織作りを！

梶原幸子会長の二期目となる令和4年度山梨県倫理法人会がスタートしました。山梨県倫理法人会では5か年目標を作成し、令和4年度は期末目標700社、設立30周年を迎える令和7年度には900社達成の目標を掲げています。その目標達成に向けて、梶原幸子会長にインタビューを実施しました。以下その内容をお届けします。



山梨県倫理法人会 会長 梶原幸子 (甲府中央)

——令和3年度を振り返って、どのような年でしたか？

1年間コロナ禍の影響下にあつて、なかなか思い切った活動ができなかったと思います。ただ、そのような状況下でも委員会活動は今までになく活発に活動をしていただきました。非常にありがたいなと思います。

また倫理法人会の活動が、他の団体とは違うという事も認識した年でした。他団体が自粛中止をしている中でも倫理法人会には活気がありました。倫理法人会には「学ぶ」だけでなくお互いを励まし合う、純粹倫理が心の支えになっている」といった部分が他団体とは一線を

を画す部分かなと感じました。

あとはやはり「人」ですね。昨年一年いろいろなことを経験させていただいたのですが、皆さん一人一人がすごいパワーの持ち主だなと改めて感じました。企業の経営者さんが多いので当たり前かもしれませんが、皆さんが個性的でパワーに溢れていてすごいなと感じました。これは令和4年度にも繋がることですが、そのパワーの向けどころを一つにできれば、すごいことができるかなと感じています。

——山梨県会長として皆さんに伝えたいことは？

一年間、会の運営をさせていただいて「良い所」「弱い所」が見えてきました。良い所は、活発でエネルギーがあるところ。弱い所は協働性の部分です。みんなが同じ船に乗っているけど、前と後ろに分かれて逆方向に漕いでいたら前には進みません。誰かに合わせるというのは難しいところですが、自分の主張はまず脇に置くという事も経営者であれば学んでいかなければならない部分かなと思います。その部分が単会の社数の伸び悩みにもなっていると感じます。

私が女性だからというもあるかもしれませんが、会社の経営でもできるだけ周りを立てるようにして、自分もバックアップに努めています。そうすると、会社の中で若い方たちが伸びて、新しい力を生み出すようになっていきます。倫理法人会の運営も会社経営と同じだと思います。できるだけ周りが仕事をしやすいように、ベテランは若い人たちのことを温かく見守り、伸ばす立場で動いてほしいです。

——それはこれからの倫理法人会の未来を考えてということですね？

そうですね、若い人を育てないと世代交代の時に誰もいないという事になります。そうならないためには今のベテランの役目はとても大きいと思います。

年度が変わるにあたって会長の選出が難しい単会がでてきていますが、そのような状況は一年や二年でできたものではありません。だからリーダーには「3年後、5年後、10年後を考えた動いてほしい」と思います。今だけがいいという考え方は捨ててもらいたい。

令和3年度は若手の方がとても頑張ってくれたので、令和4年度も若い方が推進力になると思います。そういう方たちの中から、次世代を担う方が出てきて欲しいと思います。



山梨県倫理法人会
法人局関東・甲信越方面研究員

前川寛嗣



山梨県倫理法人会
法人局関東・甲信越方面副方面長

山下幸平



山梨県倫理法人会
法人局関東・甲信越方面方面長

宮内秀樹



山梨県倫理法人会
顧問

長崎幸太郎
(山梨県知事)



山梨県倫理法人会
会長

梶原幸子
(甲府中央)



山梨県倫理法人会
事務長

依田賢延
(甲斐市)



山梨県倫理法人会
幹事長

天野 一
(甲府市)



山梨県倫理法人会
副会長

長田美子
(甲府市)



山梨県倫理法人会
副会長

東谷チサト
(甲府南)



山梨県倫理法人会
相談役・法人スーパーバイザー

小俣政英
(つる)



山梨県倫理法人会
相談役・法人スーパーバイザー

大村義之
(韮崎市)



山梨県倫理法人会
監査

堀内 薫
(甲府南)



山梨県倫理法人会
副事務長

坂本剛志
(甲府南)



山梨県倫理法人会
副幹事長

根本康文
(南アルプス市)



山梨県倫理法人会
相談役

日本富士夫
(甲府市)



山梨県倫理法人会
相談役

弦間一彦
(甲府南)



山梨県倫理法人会
相談役

三浦紀元
(富士吉田市)



山梨県倫理法人会
相談役・法人アドバイザー

古屋哲男
(甲府市)

令和四年度 山梨県三役・副会長 抱負



副会長
東谷チサト

若者の可能性に魅了されて、昨年に続き本年も副会長を務めさせて頂きます、東谷チサトです。宜しくお願いいたします。

若者に聞いてみました

倫理に入って何が良かった？

- 1 MSに参加して一週間がリセットできる。
- 2 講師の体験談を聞いて、気付きがもらえる。
- 3 シェア会で考え方の幅が広がる。
- 4 役職をもらって自分の成長につながるができる。
- 5 準備・後始末で感謝を深め、感謝を形にできる。

嬉しい答えが返って来ました!!

忘れかけていた物を思い出させてくれました。た。

大切にすること

すなおな心

・ふんわりとやわらかで何のこだわりも不足もなく、澄みきった、張りきった心
これを持ち続けられるように、若者に良い

精進して行きます。

若者の活躍、成長を信じて見守ります!!



副会長
長田美子

前年に引き続き副会長を拝命いたしました長田美子です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。梶原幸子県会長の「元活動方針に則り補佐して与えられた職務を遂行して参ります。人は人によって支えられて生きています。10年前：「私の事を気にかけてくれた人がいたからこそ、今、安心した生活がここにあります。」生きて行く為に必要な倫理の教え」があったからこそだと感じており、今は感謝の気持ちでいっぱいです。

まだまだ倫理法人会を知らない方々が周りに溢れています。ひたすら何かを求めているのが分かります。
正師に
出会わなければ
学ばざるに
如かず

これは「正しい師匠(先生・教える)のもとでなければ、学んでいないも同然」という意味で、何事においても自己流で物事を学ぶのは、間違った方向へ行く」ということを伝えるものです。

これからも常に明るく朗らかに前向きにお伝えすることを役目とし、自分を磨き普及活動に精進して参ります。



幹事長
天野 一

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により十分な活動ができず、会員の皆様にはご不便をおかけしました。今年度もまだまだ予断を許さない状況ではございますが、ワクチン等の接種増加により少しずつ改善していくと言われていますので期待をしております。

昨年同様、スローガンには「つながる未来へ倫理の絆を掲げました。新型コロナウイルス感染症の終息の兆しが見えず、企業経営や人間関係など様々な事で悩んでいる方が多くいらっしゃいます。それは、会員だけでなく、まだ会員になっていない方もおります。だからこそ、モーニングセミナーを活性化させ、コロナ禍で悩んでいる方に手を差し伸べること、支え合い助け合うことこそが、私たちの課せられた使命ではないでしょうか。

「明朗」「愛和」「喜働」、明るく元気な山梨を目指すために、役員が一丸となり、多くの方々

が倫理実践の体験者となるように取り組んで参りたいと思っております。
山梨県倫理法人会が、コロナ禍においても邁進できる年となりますように、皆様方のご理解ご協力をよろしくお願い致します



事務長
依田賢延

3年目の事務長を拝命しました依田賢延です。本年も宜しくお願いします。梶原会長、天野幹事長と連携して、山梨県倫理法人会の運営に全力で頑張りたいと思います。また定期的に事務長会を開催し、事務の分からないことを共有し、会費の未納についても改善していく所存です。

今年度は、楽しく倫理活動を行っていきたいと思います。楽しんで受け、自分の思いを実践し、その結果として、皆さんと共感し倫理を深めていきたいと思います。

私は、倫理と出会った時は、転職して2年目の時でした。自分の仕事に繋がれば良いと思って入会しましたが、それから12年目になります。その間、仕事のつながりもできましたが、それ以上に自分にとって大切だったのは「倫理の教えの実践」でした。

まだまだ、学びが足りませんが「朝起き」「挨拶」「返事」「後始末」の実践により、多くの人と出会い、倫理の仲間を増やし、一人の力は小さいが、山梨県倫理法人会の会員の心を一つにして、普及目標700社達成していきます。

モーニングセミナー委員会



モーニングセミナー委員長
滝口 稔 (富士吉田市)

- 植竹由美 (甲府中央)
- 佐藤京子 (甲府市)
- 雨宮榮子 (甲府市)
- 渡邊泰淳 (富士吉田市)
- 梶原作造 (富士吉田市)
- 守屋善正 (韭崎市)
- 伊藤弘志 (笛吹市)
- 藤井和昭 (南アルプス市)
- 酒井大輔 (甲府南)
- 萩原淳司 (甲府南)
- 宮城 隆 (甲斐市)
- 牧野栄二 (つる)
- 市川哲郎 (身延・富士川準)

研修委員会



研修委員長
渡辺 徹 (富士吉田市)

- 野武直記 (つる)
- 石原弘基 (甲府市)
- 古屋 亮 (甲府市)
- 渡辺洋之 (富士吉田市)
- 奥脇和哉 (富士吉田市)
- 岩下佳仁 (韭崎市)
- 小泉 徹 (韭崎市)
- 飯野 学 (笛吹市)
- 齊藤雄二 (南アルプス市)
- 水上久忠 (甲府南)
- 水石英治 (甲府南)
- 依田賢延 (甲斐市)
- 川村英夫 (甲府中央)
- 望月政美 (身延・富士川準)

朝礼委員会



朝礼委員長
白石 猛 (甲府市)

- 稲葉麻紀 (甲府市)
- 岡本滋弥 (富士吉田市)
- 田辺竜太 (富士吉田市)
- 金井時則 (韭崎市)
- 飯沼耕司 (韭崎市)
- 江島榮子 (笛吹市)
- 藤本好彦 (南アルプス市)
- 堀 門太 (甲府南)
- 関谷良一 (甲府南)
- 米山好昭 (甲斐市)
- 小林重紀 (つる)
- 名取洋信 (甲府中央)
- 望月 孝 (身延・富士川準)

青年委員会



青年委員長
長澤貴仁 (甲府市)

- 小松かおり (つる)
- 柏木雅子 (甲府市)
- 荒井利美 (富士吉田市)
- 相馬 一深 (富士吉田市)
- 藤巻 忠 (笛吹市)
- 高石榮子 (南アルプス市)
- 保坂剛志 (甲府南)
- 井上尚子 (甲府南)
- 古旗達也 (甲斐市)
- 宮崎さか江 (甲斐市)
- 深澤喜代美 (甲府中央)
- 圓崎和幸 (身延・富士川準)

広報部



広報部長
小林拓矢 (富士吉田市)

- 小泉 徹 (韭崎市)
- 長田憲明 (笛吹市)
- 藤井和昭 (南アルプス市)
- 岡谷 泰 (甲府南)
- 酒井 薫 (甲斐市)

令和四年度 委員会委員長抱負



モーニングセミナー委員会 委員長
滝口 稔

今年度で3年目のMS委員長を拝命致しました滝口稔です。MS委員会の役割はMSの活性化にあります。パロメーターとなるのはMSの参加人数ですが、新型コロナウイルス感染拡大により、MSの中止や縮小が続いており、今後も新型コロナウイルスとの共存が予想されます。

そこで今年度は「山椒は小粒でもぴりりと辛い」の諺の様に、たとえ小人数でも活力あるMSの開催を目指してまいります。その為に笑顔、テンポ、張りのある声、キビキビした所作などを重点に進めて参ります。

どうぞ宜しくお願い致します。



研修委員会 委員長
渡辺 徹

3年目の研修委員長を拝命しました渡辺徹です。

研修委員会の行事は、会社における社員研修・幹部研修に相当します。研修を受けて、学んだ事を実践することで幹部も社員も会社も成長していきます。つまり「研修の学びと実践が会社の繁栄に繋がっている」と言い換えられます。

なのですが、その研修が意外と軽視されているのではと感じます。

―― 琴を学び、様々な体験談を聴き、心の在り方と生活法則を学び、それを実生活に生かし、更には各種倫理活動を通じて実践する事で今までに無い倫理体験を得て、法則が間違いないものであることを体得し、それを人に伝える。伝える事で自身の体験が整理され、より本物になる――

今年度の研修委員会では、実践を伴う研修行事(富士研セミナー、レクチャー制度、各種行事の運営など)に重点を置きつつ、喜んで実践に踏み込める「雰囲気作り」を意識して活動していきます！

どうぞ宜しくお願いいたします。



朝礼委員会 委員長
白石 猛

私共、朝礼委員会に於いては、来る2022.6.11の『朝礼フェスティバル』開催に全力を注ぎ、行動を重ねて行きます。

大会自体の構成・仕掛け・協力体制等を精査創造して行くことはもちろんの事、そこに繋がる道程の中で、如何に多くの企業・会員・未会員問わず、向き合いその企業のお客様の信頼や安心を掴める様な、組織力を構築する第一歩としての『活力朝礼』の導入を朝礼委員

は元より、各単会会長との連携、更に法人局の協力を頂き、普及の一環として積極的に推奨して参ります！

- ・朝礼マスター研修の開催
- ・活力朝礼DVDVOL.2制作・活用
- ・朝礼フェスティバル開催

行動指針をシンプルに掲げ、実践を重ねて参ります。ご期待下さい！

どうぞ宜しくお願いいたします。



青年委員会 青年委員長
長澤貴仁

令和4年度青年委員長を拝命致しました長澤貴仁と申します。令和3年度青年委員会活動は、保坂剛志委員長の号令の下、これまでに類を見ない素晴らしい活動であったと好評を頂きました。副委員長として共に歩めたこと大変嬉しく思っております。

さて、山梨県においては今期から女性委員会が廃止され、青年委員会として共に活動する事となりました。副委員長には大先輩の小松香さんに就いて頂き大変心強く思います。

今期のテーマは「本質に迫る」です。

本質とはもちろん普及の事です。保坂委員長はあまり言葉には出しませんが間違いなく普及を念頭に活動をされてきました。

青年委員会らしく普及に寄与するとはどう



広報部 広報部長
小林拓矢

いう事なのか。その特性を活かし明るく楽しく自由な発想と行動で果敢にチャレンジして参ります。倫理3年目の若輩者ですので皆様にはご迷惑をお掛けする事になるかもしれませんが、何卒ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

令和4年度法人局の方針である「1000社未滿委員会選択制」に伴い、本年度より広報は委員会制を選択せず、山梨県独自の執行部付き専門部会、広報部としてスタートします。

機関紙の発行、web・SNSの運営に加え、役員のしおり、県役員の名刺・名札のデザイン制作を担当します。DTP、ライティング、デザイン、印刷のプロ6社が部員となり、今まで以上に魅力的な広報活動を展開していきます。

本紙『ヤマナシハッシン』は、未会員やセミナー等あまり参加できない会員にも手にとって気軽に読んでいただけるような、フリーペーパー風のデザインを意識しました。本号は人事についてが主な内容となっておりますが、次号からはその内容(企画)にも注目いただけます。本号は、本年も各単会・各委員会の皆様と深く繋がり、山梨県倫理法人会を思う存分楽しみたいと思っております。よろしく申し上げます。

令和四年度 単位法人会役員

甲府市倫理法人会



会長 樋口 仁

- 北林 亘 幹事
三井真知恵 副会長
古屋きよみ 顧問
赤池誠章 副会長
永田京子 専任幹事
古屋 亮 専任幹事
久保田俊治 専任幹事
水口一三 監査
雨宮榮子 監査
石原弘基 幹事
白井友基 幹事
稲葉麻紀 幹事

韮崎市倫理法人会



会長 野田 純子

- 保阪三郎 顧問
内藤久夫 副会長
山田七穂 顧問
上村英司 専任幹事
小泉 徹 相談役
茂呂 清 専任幹事
上野政巳 監査
守屋善正 監査
飯沼耕司 幹事
浅川勝正 幹事
楠 勇 幹事
中島克仁 顧問
宮沢ゆか 顧問

南アルプス市倫理法人会



会長 名取 宏典

- 浅野伸二 副会長
小島太志 専任幹事
石橋 剛 副専任幹事
上田洋子 専任幹事
三枝正揮 監査
高石榮子 幹事
藤本好彦 幹事
藤井和昭 幹事
齋藤雄二 相談役

甲斐市倫理法人会



会長 戸栗 敏

- 中沢 賢 幹事
宮崎さか江 幹事
仙洞田茂 顧問
城 陸 幹事
深沢邦秀 専任幹事
田中 強 幹事
望月智和 専任幹事
酒井 薫 幹事
保坂 武 専任幹事
米山好昭 顧問
水上源太郎 顧問
山中邦雄 監査
中村己喜雄 監査
石井猛雄 幹事
古旗達也 幹事

甲府中央倫理法人会



会長 太田 學

- 奥石 修 顧問
金丸ささう 顧問
向山憲稔 顧問
宮本秀憲 副会長
小比賀敦 相談役
梶原哲夫 専任幹事
佐藤由樹 専任幹事
小澤 浩 監査
北岡司多 幹事
川村英夫 幹事
深澤喜代美 幹事
山形正喜 幹事
太田由美子 幹事

富士吉田市倫理法人会



会長 勝俣 大紀

- 田辺竜太 副会長
佐野良太郎 専任幹事
奥脇和哉 専任幹事
加藤正貴 監査
堀内詔子 監査
堀内欣一郎 相談役
佐藤日出全 幹事
荒井利美 幹事
小澤良一 幹事
岡本滋弥 幹事
相馬一深 幹事

笛吹市倫理法人会



会長 三好 郁

- 志村直毅 副会長
鈴木明子 副会長
伊藤弘志 専任幹事
飯野学 専任幹事
飯野学 専任幹事
谷沢計子 監査
平松 智 幹事
日原英明 幹事
藤巻 忠 相談役
渡辺君子 相談役
江島榮子 相談役
山田一功 相談役
窪田 勇 幹事
乙黒泰樹 幹事

甲府南倫理法人会



会長 網野 千鶴

- 関谷良一 副会長
網野雅貴 副会長
神田まさ美 専任幹事
酒井大輔 副専任幹事
飯田裕也 専任幹事
芹澤 力 監査
保坂直樹 監査
山本知子 幹事
茅野治行 幹事
堀内理恵 幹事
小口恵子 幹事

つる倫理法人会



会長 三森 智英

- 高橋範朗 副会長
金井孝仁 副会長
中谷 敦 副専任幹事
石井誠人 専任幹事
小林良太 専任幹事
渡邊 孝 監査
舘取一成 監査
古屋辰夫 相談役
奥 敏弘 相談役
中野雅基 相談役
前島達夫 専任幹事
古田智博 専任幹事
牧野栄二 専任幹事
富田三哉子 専任幹事
小林重紀 専任幹事
東谷直巳 専任幹事
小林清哲 専任幹事
田中治夫 専任幹事
鈴木孝昌 専任幹事

身延・富士川準倫理法人会



会長 山下 利彦

- 市川政秀 副会長
中野博美 専任幹事
上田孝二 専任幹事
片田幸正 監査
望月 孝 監査
丸山昭男 幹事
金岡義朝 幹事
岡崎和幸 幹事
片田朱美 幹事
若尾 悟 幹事

令和四年度 単位法人会会長抱負

樋口 仁

甲府市ではMSのマニアルに沿った運営を心掛け、MS朝礼では他単会のお手本になるようにをスローガ...

勝俣 大紀

令和4年度はMSの運営を軸に自己改革をし、企業発展や地域貢献を果たしていくと書かれています...

野田 純子

令和4年度を迎えて、チーム韮崎は一同で考えました。『楽しいMSにしていこう』『MSに参加して、自分の生活習慣を朝型にしていこう』...

三好 郁

私たちが普段読んでいる『万人幸福の葉』の中には「明朝の心、一日も一分も曇らしてはならぬのは、人の心である。朝はほらかに起き、昼はほらかに働き、夜はほらかに休む」とあります...

名取 宏典

令和4年度の笛吹市倫理法人会には、MSが原因で新型コロナウイルス感染症が拡がるということが無いよう、『屋外でのMS開催』とします...

網野 千鶴

「野に咲く花々が湧き出すように」心に湧く純粋倫理への思いは、野に花が自然と湧き出て、少女が花を摘んで嬉しさを皆に届けに行く姿に似ている...

網野 千鶴

「野に咲く花々が湧き出すように」心に湧く純粋倫理への思いは、野に花が自然と湧き出て、少女が花を摘んで嬉しさを皆に届けに行く姿に似ている...

戸栗 敏

「一番に笑いと感動」のMSに力を入れる。こんな時代からこそ明るく元気に振る舞いたい。会員一人一人をいつも気にかけてお会いして話す機会を多く、未会員のところへは繋ぐ足を運び倫理の必要性を伝えていきたい。

三森 智英

運営についての抱負は2点です。・モーニングセミナーの充実（継続事項）

山下 利彦

身延準倫理法人会は2012年7月7日に開設され、8月末のMSは431回を数えます。初代会長の市川哲郎現相談役、二代目会長の望月政美現専任幹事の変わらぬ熱い思いと、努力に導かれ、また会員の皆様の協力に支えられ、9年間という非常に貴重な時間を共に過ごさせて頂いたことに感謝申し上げます。

太田 學

「TRY OUR LIMITS」(限界への挑戦) 会長としての私の願いは、毎回のモーニングセミナーが参加者の人生のエネルギー源となり、一人一人の実現による生(せい)が確認でき、「心の波動」心の波動」となって「伝えあう喜びを共有し、やがて豊かな人間性づくり、活力ある社会づくりにつながって欲しい、ということ」です。

山下 利彦

身延準倫理法人会は2012年7月7日に開設され、8月末のMSは431回を数えます。初代会長の市川哲郎現相談役、二代目会長の望月政美現専任幹事の変わらぬ熱い思いと、努力に導かれ、また会員の皆様の協力に支えられ、9年間という非常に貴重な時間を共に過ごさせて頂いたことに感謝申し上げます。